

サイエンスクラブ“放射線”参加の募集

徳島大学アイソトープ総合センター

徳島大学アイソトープ総合センターは、大学において放射性同位元素を取扱う研究者や学生・院生を対象に、教育訓練の実施や施設利用を行っている学内共同教育研究施設です。このたび、建物の一部が改修になり、講演や簡単な実習を行える講義室を整備いたしました。そこで、今回、中学生・高校生を対象に、科学における放射線という観点から、霧箱を作成して身近にある放射線（自然放射線）を観測するとともにその性質について調べたり、放射線測定器を使用して身の回りにある物質からの放射線について学ぶ機会をサイエンスクラブとして設けることといたしました。

放射線の計測は、正規分布に従うことや、距離の逆二乗に比例して測定できなくなること、など放射線量の測定法については、科学的な考え方に基づいています。従って、これらの性質を実際に測定することにより知ることが、科学を理解する上で役に立ちます。

日頃、中学校や高等学校においてあまりなじみのない分野ですが、放射線は、その科学的性質を利用して多くの分野で利用されています。例えば、医療分野や工業分野、そしてライフサイエンスなどの研究分野です。21世紀に活躍する中学生・高校生の皆様には是非、知識として知っておいてもらいたいと思っています。以下のように、参加者を募集いたします。是非ご参加ください。

(申込方法)

下記1～7項目について、メールまたはFax/電話による申し込みにて受付いたします。

申し込み先：メールアドレス：kunren@ri.tokushima-u.ac.jp

電話/Fax：088-633-9416/088-633-9417

郵便住所：徳島大学アイソトープ総合センター

〒770-8503 徳島市蔵本町 3-18-15

(申込内容)

1. 参加者の御名前
2. 性別
3. 貴学校名
4. 学年
5. 連絡先（メールアドレスまたは電話番号）
6. 学校で、放射線のことを何か学びましたか？
7. 放射線について知っていることを書いてください。

1) 中学生対象コース

対象：中学生

人数：10名程度

日時：平成22年8月6日（金） 13時から16時まで

場所：徳島大学アイソトープ総合センター1F 教育訓練講義室

内容：放射線とは？からわかりやすく説明するとともに、身の回りにある自然からの放射線を測定するための測定器である「霧箱」を実際に作成します。どのような種類の放射線がどのように見ることができるかやその性質の一部を実験して確認したいと思います。

（プログラム）

1. 放射線と霧箱の原理の説明
2. 霧箱の作成
3. 霧箱による自然放射線の観測と考察

2) 高等学校生対象コース

対象：高校生

人数：10名程度

日時：平成22年8月9日（月） 10時から16時まで

場所：徳島大学アイソトープ総合センター1F 教育訓練講義室

内容：放射線及び放射能、半減期についてなど放射性同位元素の基本事項や、それらがどのような分野にどのように利用されているか（例えば、C-14による年代測定法など）について解説するとともに、「霧箱」の作成を行い、自然放射線の観測と放射線測定器を使用した正規分布の確認など、その放射線測定におけるサイエンスについて学んでみたいと思います。

（プログラム）

1. 放射性同位元素についての基本事項の説明
2. 放射線の利用分野とその利用方法について
3. 霧箱の原理と作成
4. 霧箱を利用した自然放射線の観測
5. 放射線測定器を利用した放射線の計測と解析

[蔵本キャンパス内配置図]

サイエンスクラブ“放射線”開催場所



ホームページアドレス

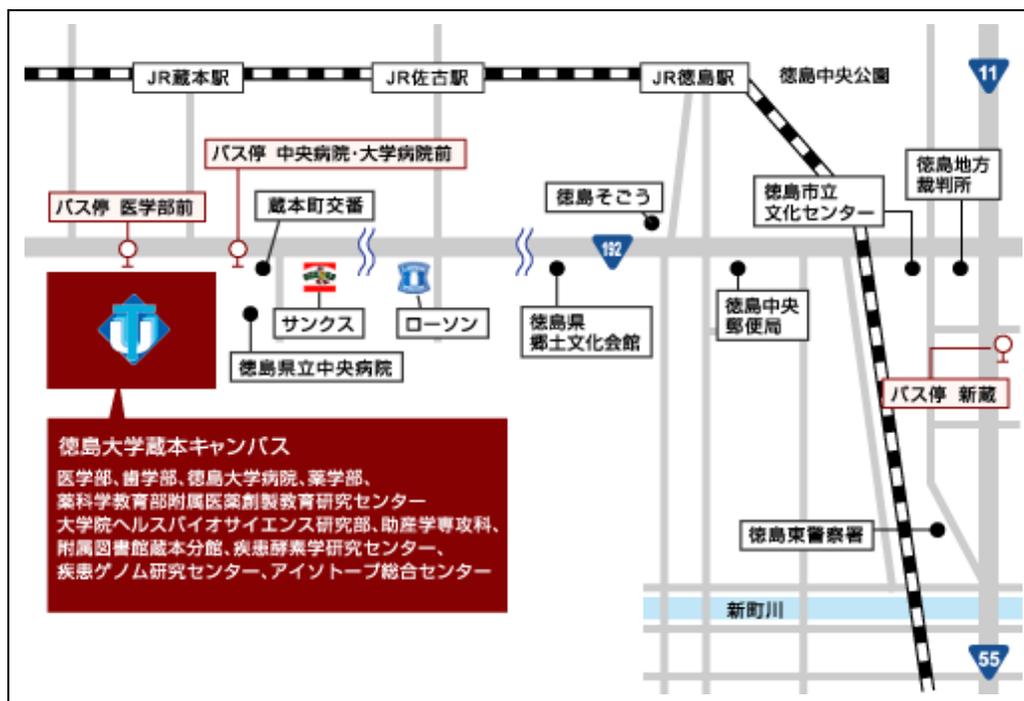
<http://ric6.ri.tokushima-u.ac.jp/RIRC.html>

所在地

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18の15

Tel: 088-633-9416 Fax: 088-633-9417

徳島大学蔵本キャンパスへのアクセスマップ



■蔵本地区 約4km

○JR 利用の場合 12分

(JR 徳島線蔵本駅下車徒歩5分)

○バス利用の場合 15分

徳島駅前より徳島市営バス「上鮎喰」行、「地蔵院」行又は「名東」行に乗車し、「中央病院、大学病院前」又は「医学部前」下車徒歩1分